

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願2002-282701
起案日	平成18年10月23日
特許庁審査官	長谷川 素直 2948 5C00
特許出願人代理人	岩壁 冬樹(外1名) 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

(I) この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

・請求項1-10に対して、引用文献1-7

備 考

引用文献1-3には、求めに応じて映像の中継を行うことが開示されている。

引用文献4には、音楽演奏、演劇等の映像の配信を行うことが開示されている。

引用文献5-7には、カラオケボックス、遊技施設、映画館等に設置することが開示されている。(引用文献7については、例えば、[0054]-[0055]段落などを参照されたし。)

配信先を登録するように構成することは、引用文献に明示・文言上の明記がなくとも、当業者が適宜なし得たことである。

なお、各引用文献に記載のもの・技術・技術思想は、当業者が単独で用いることができるものである。

また、各引用文献に記載のもの・技術・技術思想は、技術分野・技術内容・課題のなかに、共通・類似・近接するものがあるか、当業者に自明な課題が存在す

ることにより、当業者が適宜組み合わせて用いることもできるものである。

引用文献等一覧

1. 特開2001-346191号公報
2. 特開2002-24431号公報
3. 特開2002-218429号公報
- ✓4. 特開2001-204003号公報
5. 特開平8-235281号公報
6. 特開平9-147024号公報
7. 特開2002-199364号公報

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 IPC H04N7/173(2006.01)

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではありません。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせがございましたら、下記までご連絡下さい。

特許審査第四部 映像機器 担当:長谷川

TEL. 03(3581)1101 内線 3539